

○講師選定理由書

【四日市 JC シニアクラブ会員】

■※小川 晃範 先輩

・四日市青年会議所が創立 60 周年に理事長をされており、創立記念式典で 2015 年～2025 年までの中長期ビジョンとしてこの地域からより必要とされる団体となれるように「四日市 JC ビジョン」策定されました。これは今後 10 年間の歩みを確かなものにするために方向性を示した内容です。

四日市 JC ビジョンには「ひとづくりビジョン、まちづくりビジョン、青少年育成ビジョン、環境ビジョン」があり、2015 年度～2024 年度の間ではその内容を達成するために様々な運動が展開されてきました。小川晃範先輩にお話を伺うことで、卒業される前、卒業された後から見えている「四日市 JC ビジョン」に向けて運動をしていく四日市青年会議所の姿をお聞かせいただくことができます。歴史を学び自身の可能性を広げることができると思います。

■※西尾 信太郎 先輩

・2015 年度の四日市青年会議所が創立 60 周年となる年度に、60 周年記念委員会の委員長を担当された方です。その中でも 9 月度例会 60 周年記念事業として、当時の四日市青年会議所に設置されていた全ての委員会が運営に携わって「つながりフェスタ」を開催し、四日市青年会議所運動を発信して 2,000 名を超える市民の方にご参加いただくことができた例会事業を開催されました。「つながりフェスタ」では当時の全委員会が各ブースを設営した事業となり、全委員会が結束した事業となりました。そこで、西尾信太郎先輩にお話を伺うことで、委員会単体ではなく委員会同士が力を合わせることでまちにどのような変化をもたらす、または、四日市青年会議所にどのような変化をもたらすことができたのかをお聞かせいただくことができます。そして、当時の歴史を踏まえながらお話を伺うことで、会員自身の可能性を広げることができると思います。

■※大谷 健輔 先輩

・2015 年度の四日市青年会議所が創立 60 周年となる年度に、まちづくり委員会の委員長を担当された方です。大谷健輔先輩にお話を伺い、まちへの帰属意識を高める必要性をお聞かせいただくことで、市民が地域への愛着を高める方法をお聞かせいただくことができます。また、とうかい号を支援する委員会であったので、とうかい号に関わるお話を聞くことで、まちづくりにはなぜ人同士のつながりが必要となるのかをお聞かせいただくことができます。そして、当時の歴史を踏まえながらお話を伺うことで、会員自身の可能性を広げることができると思います。また、2018 年度には専務理事をされており、四日市青年会議所以外の方との窓口の責任者という役職の中で、中だけでなく外から見た四日市青年会議所について考えること、俯瞰的に物事を見る視野の広さとバランス感覚をどのように養っていく必要があるのかをお聞かせいただくことができます。また 2020 年度には理事長をされており、コロナ禍が始まった年度でもあります。コロナ禍が突如始まった中で、これまでの常識にとらわれず、新たな取り組みをされていたので、社会が大きく変化する中で、青年会議所としてどのように対応していく必要があ

るのかについてお聞かせいただくことができます。

■※多田 隼人 先輩

・2015 年度の四日市青年会議所が創立 60 周年となる年度に、オリエンテーション委員会の委員長を担当された方です。多田隼人先輩にお話を伺うことで、2015 年度当時の年次報告にあるようにディベートセミナーが会員の資質向上には大変つながったとあるように、ディベートセミナーが会員の資質向上に向けてどのように役立ったのかをお聞かせいただくことができます。そして、当時の歴史を踏まえながらお話を伺うことで、会員自身の可能性を広げることができると思います。また、2016 年度には副理事長もされており、理事長の思いを各委員会へ落とし込み、指導する重要な役割として理事長の思いを的確にくみ取る理解力と、委員への指導力が求められる立場として委員会を指導していくための工夫や理事長と委員会をつなぐ役目としてされてきた工夫をお聞かせいただくことができます。

■※生川 雄規 先輩

・2015 年度の四日市青年会議所が創立 60 周年となる年度に、会員交流渉外委員会の委員長を担当された方です。生川雄規先輩にお話を伺うことで、2015 年度の年次報告にもあるように、国際交流会議を通じて、当時の国際交流会議と過去の国際交流会議の違いをお聞かせいただくことができ、歴史を学ぶことにより、よりよい両国の関係性を築ききっかけとすることができます。また、当時の歴史を踏まえながらお話を伺うことによって、会員自身の可能性を広げることができると思います。また、2019 年度には会員拡大活動の主軸を担うオリエンテーション委員会の委員長をされておりました。当時の入会者数は 19 名となっており、多くの新入会員に入っていたことができました。そこで、会員拡大の手法や話法について様々なことをお聞かせいただくことができます。また、2020 年度には監事をされており、会員であるにも関わらず第三者といった立場から青年会議所を見る目線を持つための工夫をお聞かせいただくことができます。

以上のことから、上記 5 名を本例会の講師として選定いたします。